

# 「北海道総合教育大綱(素案)」の意見募集の結果(こどもの意見)について

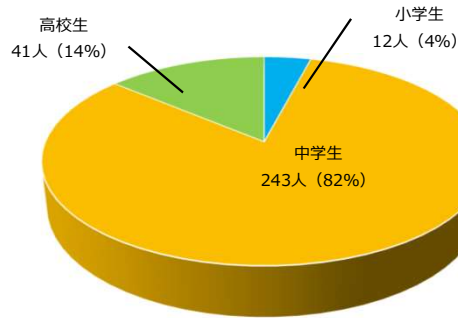
令和7年(2025年)2月28日

実施期間	令和6年11月26日から令和6年12月25日まで
回答数	296人

## 1 回答者の年代について

【質問】年代をおこたえください。

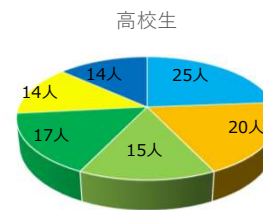
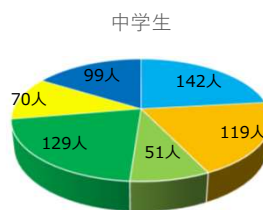
年代	人数	割合
小学生	12人	4%
中学生	243人	82%
高校生	41人	14%
合計	296人	



## 2 教育などに関する目標について

【質問】次の項目の中で、特に大切だと思うことはなんですか。(3個まで選択可能)

年代	どの地域に住んでいても、よい教育を受けることができること	子どもたちが元気に成長できるよう、子どもたちから意見を聞きながら、その意見を色々なことに取り入れること	社会をよりよくするために、自分から進んで活動する人を増やすこと	みんなが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができること	社会の大きな変化に対応できるような知識と教養をしっかりと身に付けること	子どもから大人までずっと学び続けることができ、夢や希望にチャレンジできること
小学生	6人	8人	1人	6人	3人	6人
(割合)	50%	67%	8%	50%	25%	50%
中学生	142人	119人	51人	129人	70人	99人
(割合)	58%	49%	21%	53%	29%	41%
高校生	25人	20人	15人	17人	14人	14人
(割合)	61%	49%	37%	41%	34%	34%
合計	173人	147人	67人	152人	87人	119人
(割合)	58%	50%	23%	51%	29%	40%



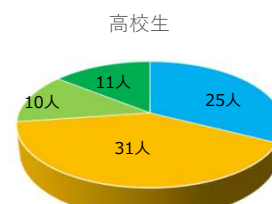
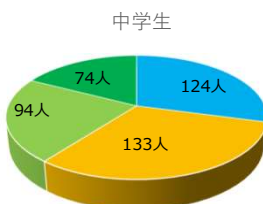
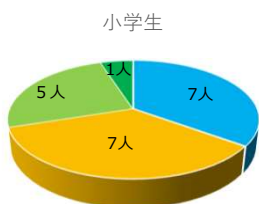
どの地域に住んでいても、よい教育を受けることができること
子どもたちが元気に成長できるよう、子どもたちから意見を聞きながら、その意見を色々なことに取り入れること
社会をよりよくするために、自分から進んで活動する人を増やすこと
みんなが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができること
社会の大きな変化に対応できるような知識と教養をしっかりと身に付けること
子どもから大人までずっと学び続けることができ、夢や希望にチャレンジできること

みなさんの意見	「どの地域に住んでいても、よい教育を受けることができること」、「みんなが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができること」、「子どもたちからの意見を色々なことに取り入れること」について、特に大切だと思っている人が多いことがわかりました。
意見の反映	いただいたご意見を参考にしながら、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して、基本方針の取組を進めていきます。

### 3 大綱の基本方針1(持続可能な社会の創り手を育む)について

【質問】 次の項目の中で、特に大切な取組だと思うことはなんですか。(2個まで選択可能)

年代	すべての子どもたちに、よりよい教育を提供すること	自分の良さや可能性を認め、他の人もお互いに認め合うことができる人を育てること	みんなと協力してこれからの社会をつくることのできる人を育てること	北海道に生まれ育ったことへの誇りや、ふるさとへの愛着を持つことができるようにすること
小学生	7人 (割合) 58%	7人 (割合) 58%	5人 (割合) 42%	1人 (割合) 8%
中学生	124人 (割合) 51%	133人 (割合) 55%	94人 (割合) 39%	74人 (割合) 30%
高校生	25人 (割合) 61%	31人 (割合) 76%	10人 (割合) 24%	11人 (割合) 27%
合計	156人 (割合) 53%	171人 (割合) 58%	109人 (割合) 37%	86人 (割合) 29%

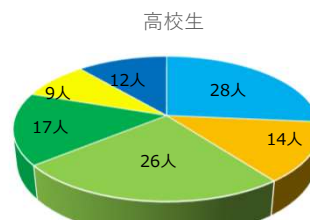
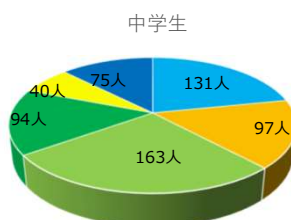
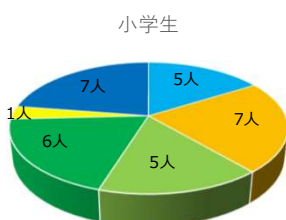


すべての子どもたちに、よりよい教育を提供すること
自分の良さや可能性を認め、他の人もお互いに認め合うことができる人を育てること
みんなと協力してこれからの社会をつくることのできる人を育てること
北海道に生まれ育ったことへの誇りや、ふるさとへの愛着を持つことができるようにすること

### 4 大綱の基本方針2(誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える)について

【質問】 次の項目の中で、特に大切な取組だと思うことはなんですか。(2個まで選択可能)

年代	家庭、学校、地域などがみんなで協力して、安全に、安心して学ぶことができる環境をつくること	子どもたちの意見を聞きながら、元気に成長することを支えること	いじめの発生を防ぎ、いじめを早く発見し、対応すること	生まれ育った環境にかかわらず、安心してよりよい教育を受けるための支援を行うこと	ICT(デジタル)を活用した教育を進めること	学校の先生がよりよい授業ができるよう、働きやすい環境をつくること
小学生	5人 (割合) 42%	7人 (割合) 58%	5人 (割合) 42%	6人 (割合) 50%	1人 (割合) 8%	7人 (割合) 58%
中学生	131人 (割合) 54%	97人 (割合) 40%	163人 (割合) 67%	94人 (割合) 39%	40人 (割合) 16%	75人 (割合) 31%
高校生	28人 (割合) 68%	14人 (割合) 34%	26人 (割合) 63%	17人 (割合) 41%	9人 (割合) 22%	12人 (割合) 29%
合計	164人 (割合) 55%	118人 (割合) 40%	194人 (割合) 66%	117人 (割合) 40%	50人 (割合) 17%	94人 (割合) 32%

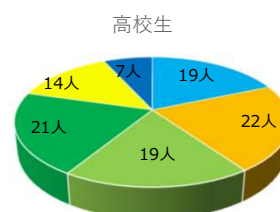
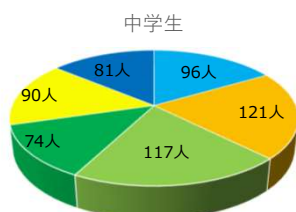
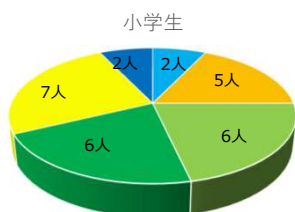


家庭、学校、地域などがみんなで協力して、安全に、安心して学ぶことができる環境をつくること
子どもたちの意見を聞きながら、元気に成長することを支えること
いじめの発生を防ぎ、いじめを早く発見し、対応すること
生まれ育った環境にかかわらず、安心してよりよい教育を受けるための支援を行うこと
ICT(デジタル)を活用した教育を進めること
学校の先生がよりよい授業ができるよう、働きやすい環境をつくること

5 大綱の基本方針3(地域と産業を担う人を育む)について

【質問】 次の項目の中で、特に大切な取組だと思うことはなんですか。(3個まで選択可能)

年代	北海道の農林水産業や観光産業で働く人を育てること	地域の産業を支える人を育てること	医療・福祉で働く人を育てること	デジタルを活用する力を持つ人を育てること	自分の活動によって地域を支えるという気持ちを高めること	外国の方々の文化や生活を理解すること
小学生	2人	5人	6人	6人	7人	2人
(割合)	17%	42%	50%	50%	58%	17%
中学生	96人	121人	117人	74人	90人	81人
(割合)	40%	50%	48%	30%	37%	33%
高校生	19人	22人	19人	21人	14人	7人
(割合)	46%	54%	46%	51%	34%	17%
合計	117人	148人	142人	101人	111人	90人
(割合)	40%	50%	48%	34%	38%	30%

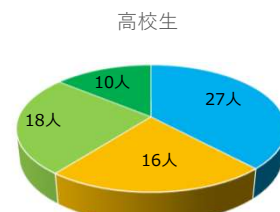
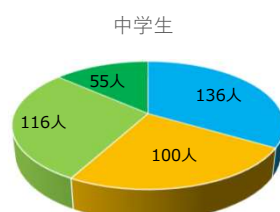


北海道の農林水産業や観光産業で働く人を育てること
地域の産業を支える人を育てること
医療・福祉で働く人を育てること
デジタルを活用する力を持つ人を育てること
自分の活動によって地域を支えるという気持ちを高めること
外国の方々の文化や生活を理解すること

6 大綱の基本方針4(生涯を通じて学び続ける人を育む)について

【質問】 次の項目の中で、特に大切な取組だと思うことはなんですか。(3個まで選択可能)

年代	子どもから大人まで、何んでも学ぶことができる環境をつくること	幅広い世代の交流や地域の住民同士のつながりが深まること	住んでいる地域で芸術やスポーツに親しむことができる環境をつくること	アイヌ民俗文化財など北海道の大事な財産を多くの人に知ってもらい、守っていく活動を進めること
小学生	9人	5人	6人	2人
(割合)	75%	42%	50%	17%
中学生	136人	100人	116人	55人
(割合)	56%	41%	48%	23%
高校生	27人	16人	18人	10人
(割合)	66%	39%	44%	24%
合計	172人	121人	140人	67人
(割合)	58%	41%	47%	23%



子どもから大人まで、何んでも学ぶことができる環境をつくること
幅広い世代の交流や地域の住民同士のつながりが深まること
住んでいる地域で芸術やスポーツに親しむことができる環境をつくること
アイヌ民俗文化財など北海道の大事な財産を多くの人に知ってもらい、守っていく活動を進めること

■大綱の基本方針1～4について

<p>みなさんの意見</p>	<p>基本方針1では「自分の良さや可能性を認め、他の人もお互いに認め合うことができる人を育てること」、基本方針2では「いじめの発生を防止、いじめを早く発見し、対応すること」、基本方針3では「地域の産業を支える人を育てること」、基本方針4では「子どもから大人まで、何度でも学ぶことができる環境をつくること」について、特に大切な取組だと思っている人が多いことがわかりました。</p>
<p>意見の反映</p>	<p>いただいたご意見を今後の参考にしながら、「こどもまんなか」の考えのもと、「学び」と「育ち」両方の取組の連携を図りながら、みなさんの健やかな成長を社会全体で後押しする取組を進めていきます。</p>

7 大綱について

【質問】北海道総合教育大綱の内容(「教育などに関する目標」や「取組」など)について、感じたことや思ったことなどをおこたえください。

基本理念に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	様々なことに興味を持って、人を尊敬する、自尊心のある生徒を育てる学校が理想です。	みなさんが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができるよう取組を進めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	誰か一人のことでなく、みんながどうやって幸せになれるかを考えることが大切だと分かった。	
中学生	どんな世代でも暮らしやすく、協力しあえるようになればいいと思う。	
中学生	やっぱりお互いを認め合って生活していくことは大切なことなんじゃないかなと思いました。	
中学生	みんなが住みやすくなればいいと思いました。	
中学生	どの地域に住んでいてもよい教育を受けることができるなどみんなが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができるなどいじめ防止など様々な素晴らしい取り組みがあり自分もゴミ拾いなど小さいことからやっていきみんなが幸せになるような取り組みをしていきたいなと思いました。	
小学生	成人になるまでに、小さい子供たちが命を落とすことなく、平等に評価され、認められる環境が必要であると感じました。成人になってからも、自身を卑下することなく、他人に対して思いやりの心を持ち接する事が出来るよう、心を教育する環境が整えられるべきであると感じました。	
中学生	どの地域でもより良い教育が出来ていて良かったと思った。	
中学生	どの地域に住んでいてもよい教育を受けることができるというのは大切だと思う。	
中学生	誰もが平等に教育を受けられたらいいと思いました。	
小学生	僻地では到底難しいであろうことが何項目かあった。習い事をするのも隣町、スーパーも隣町、遊ぶ所や小児科がない。都会との差がありすぎて悲しい。	生まれ育った地域や環境に左右されず、誰もが安心してよりよい教育を受け、学び続けることができるよう取組を進めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	家庭や地域の環境が悪くてもみんなが平等に教育を受けることができる地域・学校づくりをしなければならぬと思った。	教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して、基本方針の取組を進めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	「命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができる教育を進める。」を学校だけでなく、市町村で行う避難訓練のように子ども以外の地域の大人などを集めて行うと良いと思います。	

「基本方針Ⅰ 持続可能な社会の創り手を育む」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
高校生	地域をととても意識していると思いました。ですが現在地球温暖化などのグローバルな問題がととても注目されており、地球がなければ北海道もないのでまず地域ごとの協力を増やし、地球温暖化などの地球規模の問題を解決する、またそのようなことをできる人を育む、できるように育むことに重点を置くことが重要だと思いました。	みなさんが、地球温暖化などを含む地球規模の課題を自分の問題として捉え、その解決に向けて自分で考え、行動する力を身に付けられるよう取組を進めていきます。
高校生	子供たちの教育は座学ばかりではなく実際に行動することで深まるものだと考えます。旭川市が、公共的にワークショップ等を作ることで健全な子供が育つと思います。子供第一で、教員を目指す環境ができることに期待しています。	全てのみさんの可能性を伸ばしていけるよう、よりよい教育を提供していくための取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	母から聞く話で、介護・看護師の人手が足りないというのがありました。今は都会に働きに行く人が増え、地域に誇りを持っている人が少なくなっているのではないかと感じます。北海道は昔から本州辺りとは違う民族がいました。アイヌ民族の存在に、私たちは誇りを持つべきではないかと感じています。そして北海道開拓使のことについて、よく知らない今の子どもも多くいると思います。教育とは違うかも知れませんが、北海道の昔のことに、今の世代の子供たちが触れることのできる何かを増やしてほしいと思います。	みなさんが北海道のアイヌ文化などの特色ある歴史や文化を理解して、北海道に生まれ育つことへの誇りや、ふるさとへの愛着を持つことができるよう取組を進めていきます。
中学生	自然を大事にしたらいいと思います。	環境についての教育や環境保全について理解を深める取組を進めていきます。
中学生	デジタル教育にたよりきるだけではネットリテラシーは学べないで、デジタルに触れる為にはネットのこわさや注意を徹底的にするべき。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取組を進めるとともに、情報モラルを含む情報活用能力を身に付けることができる教育を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	ICTを活用するのは時代の変化にあっているけど、トラブルが多いのとトラブルが起きたときにどうするのかの対処法があると嬉しいです。	いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	外国の方々との交流も増やしたほうがいいと思います。そうすれば、英語を話せる人が増えたり、職種の幅が増えると思うからです。	グローバルな視点を持った人を育てるため、国際交流の機会の充実を図るなど取組を進めていきます。
中学生	もう少し交流に対する取組を多くしたいと思った。	全てのみさんに、よりよい教育を提供していきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	自分の夢や課題に、新しい考えでチャレンジする人が必要であるなら、増やすための取組(自分たちで物事を決めたり、発言できる場を作るなど)をするべきだと思いました。また例として自分たちの中学校で行った、三学年合同道德で、学校祭のテーマを決めてみたり、グループを分け司会進行を行ったり自主的に活動できる場を作って活動していました。必ずこれをやってほしいとは思いますが、各学校で考えて、工夫してチャレンジできる機会を作ってみるのは、どうでしょうか。	みなさんが自ら課題を発見し、いろいろな人と協力、交流しながら課題を解決する学習を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	農業などの働く人が少ない職業では働きたいと思う授業をしなければならぬと思った。	農業高校などにおいて、最先端のICTなどを活用した技術を学習内容に取り入れたり、地域の企業などと連携して、学習の魅力強化に努めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	北海道の良さや市町村の良さを認知し自分の町や村、北海道を胸を張ってすごいと言えるようにならないとだめだと思った。	地域の課題の解決や、特色ある地域づくりのため、自分の活動が地域を支えるという気持ちが高める取組とともに、身近な地域の魅力や課題などを知り、北海道に対する愛着や誇りを育む取組を進めていきます。

「基本方針Ⅱ 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
高校生	誰一人取り残されないように教育機関などを充実させることは、私も政治・経済の授業などから感じていたのでいい目標だと思いました。	みんなで協力して生き生きとした人生を送ることができる社会となるよう、取組を進めていきます。
高校生	いじめのない北海道を目指すということは、最近いじめに関するニュースが道内でも多数見られたのでより力を入れていくべきだと感じました。	いじめのない北海道を目指して、学校と地域が全力で、いじめの発生を防ぎながら、早く発見し、対応するための取組とともに、みなさんが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができるよう取組を進めていきます。
中学生	子どものいじめは絶対にあってはいけないと思うけれども、先生が子どもをいじめることも絶対にだめだと思うので、ちゃんとした取り組みができればいいなと思った。	
中学生	いじめがおきており、それにより傷ついている人が多いので行動してもらいたい。	
中学生	いじめをなくせる環境にすればいいと思う。	
中学生	いじめをしっかりとなくしみんながより良い学校生活を送ってあげること。	
中学生	いじめをなくす事が大切。全員が協力して過ごしやすい事が大切。	
中学生	旭川市は特にいじめなどの事柄で問題になることがあるので、もっと命への深い学びを持てるように教育してほしいと思います。	
中学生	自分は小5から小6までいじめられていて、先生に相談してもいじめてきた人に軽く注意するだけで何も解決することなく卒業したので、小学校は一切いい思い出がありません。このような思いをする子が一人でも少なくなるように、いじめをゼロにするような取り組みをしたほうがいいのではと思いました。	
中学生	最近はインターネットやSNSが普及しそれに伴う問題やいじめなどが増えており、そのせいで不登校や学級崩壊なども多くなっていると思います。なのでいじめやインターネットに関わる取り組みを沢山してほしいと思います。	
中学生	「みんなが幸せや生きがいを感じられるように」するための目標を達成させるために、いじめを早急に発見させて、子どもが孤独や苦痛を感じないような取り組みをする必要があると思います。そう思う理由としては、いじめはまだ今もどこかで起こっているからです。いじめによる自殺などといったニュースをよく見かけ、学生である私としては、毎回悲しい気持ちになりますし、未だに変わらないという事実が苦しくなります。なので、そういうことが起こらないような環境作りや、いじめが起きてしまったときに相談しやすいようなカウンセラー、そしていじめを一刻でも早く解決させて、苦しんでいる子たちの心の傷が深くないように注意すべきだと思います。	
中学生	子どもたちがしっかりとした教育を受けるうえで、先生方の仕事の量も多いと思うので働く環境も、負担も、少しでも少なくするようにできたらいいなと思った。	
高校生	学校の先生方が、自分自身の家庭や生活の時間を作りながら楽しく働けるような環境になってほしいです。	
中学生	私は子どもの教育活動には力が入ってくるのはものすごくわかりますが、子どもだけでなく、教員側のサポートなどの環境づくりにも、もっと力を入れてほしいと思いました。どちらにも力を入れるのは困難なことと思いますが、頑張してほしいです。	

「基本方針Ⅱ 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	より良い子どもを創るためにはより良い指導者が必要です。最近では教師になる人も少なくなっていますし、より良い指導者のために環境を整えてほしいと思いました。具体的には、学校に関係のある仕事を減らす、無意味な会議を減らす、校外の問題の責任を教師に取らせないなどです。教師が授業に専念出来る環境を創るのがこれからの未来の子ども達に関わっていくのではないのでしょうか。	学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	現場・教育委員会・文部科学省それぞれの連携強化…高校の先生の話を聞いていると、「上層部は現場を分かっている」という意識が根強く残っています。仕方がない部分もあるかと思いますが、訪問調査(アンケートでは低効果かつ教員の負担増と考えます)を通して教育現場と委員会・文科省との意思疎通を図ってほしいです。	学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	どの地域に住んでも良い教育を受けるためには、優秀な教師の存在が必要不可欠です。中学校(公立)までは義務教育なので教育のレベルはある程度同じだと思いますが、高校はそうではありません。偏差値が低い高校にこそ優秀な人材を派遣して(難しいことだと思いますが)教育改革を行ってください。高校によって大学を講める状況にはたくありません。『授業準備が終わっていないから授業できません、自習してください』と教師に言われます。	学校の先生の研修などを充実させることにより、先生の資力・能力の向上を図り、住んでいる地域に関わらず、全ての児童生徒のみなさんによりよい教育を提供していただけるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	教員の待遇も改善が必要でしょう。一つの学校における教員数を増やしてください。	学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	今後教員になる人が減少傾向だと言われている今、市が主体となって対策を施すのはどうでしょうか。例えば保護者対応は、現場の教員に一任するのではなく市の職員も交えて、市の問題として解決していくのはどうでしょうか。	学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取り組むとともに、教職の意義や魅力を伝えながら、先生の確保に努めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	金銭的な面で自分の行きたい高校にいけないということも解消しなければいけません。進学校は大体都市部にしかないため、どうしても田舎だと通えない人が出てくるでしょう。そのような人達に補助金を出すことはできないのでしょうか。	生まれ育った地域や環境に左右されず、誰もが安心してよりよい教育を受け、学び続けることができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	検定料や教材費が免除されていること。	生まれ育った地域や環境に左右されず、誰もが安心してよりよい教育を受け、学び続けることができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	北海道総合教育大綱を読ませていただき、目標や目標の達成のための具体例が詳しく書かれており良いと思いました。そこで思ったことが何点かありました。誰にでも良い教育を受けるとありますが、学びたいと思っている生徒がいると思いますがその一部ではお金がなく行きたい学校に行けないという子どもがいると思います。そこで私が思ったのは小中高の学費を一定の学力を超えたら免除したり生活を支援するなどの対策を取ると、お金がない家庭でも勉強をすることで学費が免除され北海道全体の学力を向上させるチャンスだと考えております。	生まれ育った地域や環境に左右されず、誰もが安心してよりよい教育を受け、学び続けることができるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	市町村ごとの管轄になってしまうと思いますが、家以外で学びに集中できる場所を作っていただきたい。	家庭、学校、地域などが協力して、みなさんが安全で、安心して学ぶことができる環境づくりに取り組んでいきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	もっと子どもが楽しみながら勉強できるような環境を作りたいです。	家庭、学校、地域など、みんなで協力して、みなさんが安全で、安心して学ぶことができる環境をつくっていきます。

「基本方針Ⅱ 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	函館は遊ぶ場所、勉強できる場所が少ないところです。函館シエスタや函館中央図書館はほとんど勉強できるスペースが埋まっていて、誰か終わるまで待っている人もいます。他の勉強できる施設も限られており、あるとしても北斗市にあって遠いです。なので函館で勉強できるスペースを増やしてほしいです。遊ぶ場所は、中学生はカラオケ、ゲームセンターなど娯楽施設には入ることが禁止されています。なので、遊ぶところがほかの市と比べて遊べる場所が少ないので中学生でも遊べる施設をたくさん増やしてほしいです。	家庭、学校、地域など、みんなで協力して、みなさんが安全で、安心して学ぶことができる環境をつくっていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	教員の仕事は、子供の夢を叶えるサポートが出来る夢のある仕事だと思って目指しています。しかし、近年はモニターペアレント対応や休日勤務が多いと聞き、子供をサポートするという本業に専念できるのか少し不安があります。そこで私は教育大学が主催する未来の教員養成プロジェクトへ参加し、現場の雰囲気を生で感じ取ろうと思いました。実際は、子供達に必要とされる、幸せな職業だと感じる事ができました。	大綱では、みなさんの夢や希望へのチャレンジを応援する北海道づくりを進めていくこととしており、学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取組を進めていきます。
中学生	積極的に授業にパソコンなどを取り入れていくこと。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取組を進めていきます。
中学生	もっと教育面でインターネットを、活用した取り組みをしたほうが良いなと思いました。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう、環境整備の更なる充実を図っていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	パーソナルコンピューターを最新のものにしてください。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう、環境整備の更なる充実を図っていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	予算・設備投資の充実…率直に言って、教育を充実させるには設備が不十分です。例えば、Chromebookは値段は安いもののその性能が悪く、特に大学では使い物になりません。そのため、斡旋を受けてChromebookを購入した家庭は二重の負担になってしまいます。また、私のクラスのプロジェクターは照度が悪く日差しが出ると画面が全く見えなくなります。もちろんChromebookやプロジェクターの存在を否定するわけではありませんが、子どもへの投資が最も費用対効果が高いと言われるので、是非余裕のある予算編成や設備投資をお願いしたいです。	教育におけるICTの活用が日常化するよう、環境整備の更なる充実を図っていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	学校にエアコンなどをつけて快適に過ごせるようにすると思う。	熱中症の防止をはじめ、安全・安心で快適な教育環境の整備に取り組んでいきます。
中学生	北海道でも暑くなってきて熱中症になるリスクが高まってきているので、しっかりしたエアコンを取り付けたほうが良いと思う。	
中学生	子供達の意見も取り入れつつ、みんなが心地よい暮らしができれば良いと思う。	みなさんから意見を聞きながら、みなさんが元気に成長することを社会全体で支える取組を進めていきます。
中学生	生徒の考えなどを聞いてより良い地域や学校にしたいと思う。	
中学生	もっといじめや事故などの対策をした方が良く思う。	いじめのない北海道を目指して、学校と地域が全力で、いじめの発生を防ぎながら、早く発見し、対応するための取組とともに、家庭、学校、地域など、みんなで協力して、みなさんが安全で、安心して学ぶことができる環境をつくる取組を進めていきます。

「基本方針Ⅱ 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	目標に向かって進んだり夢に向かう人達に良い環境を作ってほしいことのためにいじめのないように対応してほしいです。	大綱では、みなさんの夢や希望へのチャレンジを応援する北海道づくりを進めていくこととしており、いじめのない北海道を目指して、学校と地域が全力で、いじめの発生を防ぎながら、早く発見、対応するための取組を進めています。
中学生	自分の夢や課題に新しい考えでチャレンジする人を増やしたいなら、農業、産業、商業以外の専門的な知識を学べる学校を大学や専門学校他に高校から学べるところを増やすと夢の幅が大きく広がると思います。	多様で柔軟な教育課程の編成により、みなさんの学習ニーズに対応できるよう努めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	北海道にいても幸福を追求などをすることができているのかを、子供に聞く機会をこのように設けて、今の北海道のイメージを他の都道府県の方に聞いて、他の意見を聞いてそれを改善する活動や、アイヌ文化の継承を行うべきだと思います。	みなさんから意見を聞きながら、その意見が反映されるよう取組を進めています。また、アイヌ民俗文化財の保存・伝承をはじめ、地域の文化財を貴重な財産として保存・活用を進めています。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	少子高齢社会の中で子どもの教育に力を入れて、子供の数を増やそうとしているのがすごい伝わりました。でも、この目標があるだけじゃ何も始まらないので、もっと、ICTを活用した授業を取り入れたりしたら、将来、ICTに強い人が北海道からどんどん出て、世界に羽ばたく人も増える可能性があるそこで対して力を入れていくのがいいと思います。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取り組むとともに、高度なICT社会を担う人材を育てる取組を進めています。
中学生	私は良い教育方針だと考えました。理由は次の世代に北海道の良さ、函館の良さなどを再認識できる教育であり、ITの教育をすることによって現代に適應できる子どもたちが増えてきます。最近の若い世代にはパソコン、スマホなどを使用することによって子どもたちの学力(漢字がわからないなど)低下しているデータが最近出てきました。そうすると数年後子どもたちは何もかもが理解できず、悪い方針に向かう可能性が秘めています。これを対策するために一度デジタルで子どもが興味を引く勉強サイトまたはアプリを導入するのはいかがでしょうか。私が考えたのは、今子どもたちの中で流行ってるものと同時に勉強をするというアプリでございます。例は子どもたちが好きなK-popアイドル、youtuber、などを搭載することによって子どもたちが興味を引き、勉強の意欲を向上させると考えました。これからの社会を改善するべく、どうぞよろしくお願い致します。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取組を進め、情報モラルを含む情報活用能力を身に付けることができる教育を進めるほか、これまでの教育実践とICTを最適に組み合わせ、デジタル・アナログ双方の良さを生かすことにより、子どもたちの学習意欲や資質・能力を高めていくことができるよう取組を進めています。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	基本方針Ⅱにあった「ICTを活用した教育を進める。」で感じたことは、小学生の時からクロームブックなどを使うと視力が悪くなったり、悪用する子が増える恐れがあると思い、何がしていることか悪いことか判断できる歳になるまで今まで通り紙を使った教育をしたほうが良いと思います。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取組を進め、情報モラルを含む情報活用能力を身に付けることができる教育を進めるほか、これまでの教育実践とICTを最適に組み合わせ、デジタル・アナログ双方の良さを生かすことにより、子どもたちの学習意欲や資質・能力を高めていくことができるよう取組を進めています。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
高校生	紙とICTの「両立」を…近年はペーパーレス化やGIGAスクール構想など、紙を忌避しデジタル端末を歓迎する風潮があります。これは少し言い過ぎかもしれませんが、ICT技術の普及は悪いことではありませんが、紙には紙の良さがあり、デジタルにはデジタルの良さがあることを忘れてはいけません。例えば、化学の分子構造の把握にはデジタルよりも分子模型の方が効果的ですし、体育の器械運動で自分の体の使い方を撮影し確認することは大変有効です。実際フィンランドではICT教育の普及で生徒の成績が落ちたという報告もあるので、そうした先行事例を踏まえつつ、デジタル一辺倒にならないように施策を考えて頂きたいです。	情報化の急速な進展に対応するため、ICTを活用した教育が「日常化」するよう取組を進め、情報モラルを含む情報活用能力を身に付けることができる教育を進めるほか、これまでの教育実践とICTを最適に組み合わせ、デジタル・アナログ双方の良さを生かすことにより、子どもたちの学習意欲や資質・能力を高めていくことができるよう取組を進めています。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。

「基本方針Ⅱ 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	子どもたちが新しい時代を生き抜ける人になれるとありますが今の教育だけではその目標をクリアできないと思います。そこで私は、小学校から少しずつ自分がなりたい職業だったり、職場体験や職業講話などの学びの場を設け自分たちの将来についてを学ぶと、少しずつ社会を見えてきて自分たちが何をやらなければいけないかと考えるいい機会となると思いました。今の学習環境は良いですが、今学校にいる学生の意見や不満、その学校の問題点を聞く機会を増やしてみたいかでしょうか。	一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて、社会の中での役割や自分らしい生き方を考えるキャリア教育を進めていきます。また、みなさんから意見を聞きながら、その意見が反映されるよう取組を進めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	基本方針Ⅱの「いじめのない北海道を目指して、学校と地域が全力で、いじめの発生を防ぎながら、早く発見し、対応するための取組を進めます」に関して、私はいじめの早期発見と、発生を防ぐことは良いと思うのですが、しっかりといじめの予防対策などを行っているのかが、わかりません。なので、いじめの対策案をしっかりと学校に知らせる。ということをしてもらいたいです。	「北海道いじめ防止基本方針」や「北海道いじめ防止等に向けた取組プラン」などに基づく取組を各学校に対しても徹底していきます。
中学生	一人ひとりが楽しく学び合い、いじめがあることを知った教員は積極的にいじめの対応をとること。	
中学生	子どもたちがよい教育や授業を受けたり、子どもたちのいじめにちゃんとした対応を取るために、教師の労働環境の改善(時間外の労働を少しでも減らすなど)やいじめを防止するための授業の回数をもう少し増やすなどの対策を取るべきだと思います。	いじめのない北海道を目指して、学校と地域が全力で、いじめの発生を防ぎながら、早く発見し、対応するための取組を進め、そのためにも、学校の先生が働きやすい環境をつくり、よりよい授業ができるよう取組を進めていきます。

「基本方針Ⅲ 地域と産業を担う人を育む」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
中学生	基本方針Ⅰの「北海道に生まれ育ったことへの誇りや、故郷への愛着を持つことができるように取り組めます。」というものが、実際、2番の「教育などに関する目標ってなに？」の最初に書いてある通り、「子どもや若い人などが減っている北海道」とあり、北海道から若い世代が減っているのは目に見えています。なので、若い世代が北海道に対して思うことは「誇りや愛着」はもちろん、それよりも「北海道に残っていたい、北海道で働きたい」と思わせる取り組みをすることが最優先だと思えます。例えば、学校で「北海道で働くことに関してのメリット・デメリット」や「北海道でしかできない仕事や北海道で盛んな仕事(アイヌ文化関係や酪農など)」を紹介することで「北海道で働きたい」と若い世代に思わせることが重要だと思います。	若者の地元定着に向けて、振興局を中心に地域と一体となつて、女性や若者にとって働きやすく、活躍できる環境づくりを進めていきます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	人それぞれやりたいことやチャレンジしたいことがあると思うのでその環境などを改善して人々を成長させることができるんじゃないかなと私は思います。自分の特技で人の役に立つときが必ずあると思います。いま現代アナログでなくデジタルが多くなっているのですがインターネットに関わる仕事に付く人が多くなっていて、産業、漁業の仕事に付く人が減って来ているので興味があっても触れることのない環境でできないと思ってる人もいられるかもしれないです。なので環境を少しでも変えたら変わるのではないかと考えています。	一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な能力を育てる教育の充実を図るとともに、農林水産業など地域を支える産業人材の育成・確保の取組など、みなさんの夢や希望へのチャレンジを応援する北海道づくりを進めます。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。

「基本方針Ⅳ 生涯を通じて学び続ける人を育む」に関する意見		
年代	意見の内容	意見の反映
高校生	大綱の内容について見て、これからの人達を育てていくには何 度でも学びたいと思ったことを学べる環境があるのは良いなと 思いました。教育に力を入れてくれるのは嬉しいなと思いま した。	
中学生	教育は子供にとってだけでなく、大人も学び続けることができる 環境を創る発想がなかったので、大人になっても学び続けて良 いこと、学び続けることが大切なのだということに気づくことが できた。想像力の溢れる人でたくさんな世界になっていけばよい と思った。	みなさんが将来にわたって活躍し、充実した人生を送ることが できるよう、子どもから大人まで、何度でも学ぶことができる環 境づくりを進めていきます。
中学生	僕が特に良い教育方針だと感じたのは子どもから大人まで何 度でも学ぶ事ができる環境づくりを進めているところです。理由 は大人になってから新しくやりたいことを見つけてそれに向かっ て努力することができる環境にあるのはとてもいいことだと思っ たからです。	
中学生	税金をもう少しうまく使ってほしい、地域の人同士での交流が 少ないと思うので交流できる取り組みを実施する。	
中学生	北海道の住民の交流を増やして明るい街を作って行きたいと 思った。誰でも参加できるやったことのない新しいイベントを取 り入れたら盛り上がり上がると思う。市町村の特徴を生かしたことをし たらその市町村について知ってくれる人が増えると思う。どの 年代でも楽しめる施設を作ってほしい。	公民館や図書館、博物館、青少年教育施設などが協力して、 地域づくりや住民同士がにつながる取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	子どもから大人まで学ぶことができる環境は平等でいいと思う し、みなさんから意見を聞きながらその意見を取り入れるという 取り組みは、直接子どもからの意見を取り入れるのでいろいろ な意見が出てきてそれぞれの市町村が今よりもっと良くなる と思うので、みなさんからの意見を取り入れることは大事なこ とだと思った。	みなさんが将来にわたって活躍し、充実した人生を送ることが できるよう、子どもから大人まで、何度でも学ぶことができる環 境づくりを進めていきます。 また、みなさんから意見を聞きながら、みなさんが元気に成長 することを社会全体で支える取組を進めていきます。
中学生	北海道の先住民のアイヌ民族のことを世の中の人々に知って もらい、文化が途絶えないようにするためにウポポイのようなア イヌ民族を知ることができる、建物やイベントをこれまでよりも 開催などしたりしてもらいたいです。	アイヌ民俗文化財など北海道の大事な財産を多くの人に知って もらい、守っていく活動を進めていきます。
中学生	もっとアイヌ文化について地域の小さなイベントや学校の授業 時間を使うなどして詳しく知ることができたらよいのではないかと 思いました。まだまだアイヌの素晴らしさを世に知られていな いので道外でもイベントや授業で教われたらいいなと思いま した。	いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
中学生	私はソフトテニスをしているのですが、冬は練習する場所がな いため、片道1時間かけて市外の体育館へ練習に行きます。こ の往復2時間がとてももったいなく感じているので市内に学生が 安く使える体育館を造ってほしいです。	みなさんがスポーツに親しむことができる環境をつくっていくとと もに、部活動の地域移行に向け、多種多様な活動の場の確保 に努めていきます。
中学生	これからの時代の変化において、とても大切になっていくような 内容だったから良いのではないかと思った。特にスポーツの面 だと地域移行が少しずつ進んでいっており、他校の生徒との関 係性が良くなっていききっかけとなっていくので良いと思った。	

ほか たいごう かん いけん その他の大綱に関する意見		
ねんだい 年代	いけん ないよう 意見の内容	いけん はんえい 意見の反映
ちゅうがくせい 中学生	いいと思いました。  〈同趣旨意見 ほか12件〉	
こうこうせい 高校生	基本理念や基本方針の内容は現代の日本や教育現場における問題点に対する対策となっているので、これからの学校生活をより良くするためのアイデアを考える時のきっかけになるとおもいます。	
こうこうせい 高校生	これから持続可能な社会にしていなければならないと思うのでとても良い活動だと思いました。さらに北海道をより良くしてほしいです。	
しょうがくせい 小学生	今のままで大満足です。これからもこのままの教育環境を続けてほしいです。	
ちゅうがくせい 中学生	子どものことをよく考えての目標だと思った。このことが守れると、とてもいい町になると感じた。	
ちゅうがくせい 中学生	難しそうですがいつも私たちを支えてくれてありがとうございます。	
ちゅうがくせい 中学生	みんなのためにいろいろな事が考えられていたからすごいなと思いました。	
ちゅうがくせい 中学生	住民の意見を尊重していて、教育環境や教育方法の改善にとても力を入れていることが良いと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	住んでいる人の意見を聞き、よりよい環境にしていることがいいと思いました。	
ちゅうがくせい 中学生	これからの北海道をどう進めていくみなさんの教育を工夫して将来につなげるという目標がみんなで考えていけるのがいいと思いました。	教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して、取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	みんなのためにとても良い活動をしていると思いました。	
ちゅうがくせい 中学生	子供にもより良い環境を、用意できておりとても理解できる内容。	
ちゅうがくせい 中学生	とても良い方針だと思いました。様々なことに挑戦し、より良い環境を作れたら今よりもっと良くなると思います。	
ちゅうがくせい 中学生	ひとつひとつとても北海道の教育を良くしたいなどの感情が込められていて良いと思いました。	
ちゅうがくせい 中学生	目標を達成するためにどのような取組を行っているのかを詳しく書かれていて良かったと思いました。また、一つ一つ順を追っている説明が書かれていたので、より理解しやすくて良かったと思います。	
ちゅうがくせい 中学生	私達のためにどうすればより良い環境を作ることができるのか、今の大人の人達がどのような環境にすれば働きやすくなるのかを考えていてとてもいいと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	子どもがよりよく成長し、自分の個性を限界まで高められよう取り組みの実施はとても素晴らしいと思いました。私は北海道の函館に生まれたことを誇りに思っています。これからも北海道全体が盛んになることを願っています。ぜひ頑張ってください。	
しょうがくせい 小学生	どれも大切だと思いました。	

ほか たいごう かん いけん その他の大綱に関する意見		
ねんたい 年代	いけん ないよう 意見の内容	いけん はんえい 意見の反映
こうこうせい 高校生	生徒会は、先生方と連携をとり生徒たちの学校生活をより良くするのが大切なので、生徒会がこの北海道総合教育大綱の内容を理解しておくことは、目標や求められる人物像に近づぐために大切なことだと思います。	より多くの方々に知ってもらえるよう、大綱をお知らせしていきます。 また、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	私は教育などに関する目標や取組が北海道全体に知れ渡り、みんなが協力して実現されることを望んでいます。	より多くの方々に知ってもらえるよう、大綱をお知らせしていきます。 また、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	みんなのためにいろいろなことが考えられているからとても良い勉強ができる。	より多くの方々に知ってもらえるよう、大綱をお知らせしていきます。 また、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	なにをしているのかよく知らなかった。	より多くの方々に大綱を知ってもらえるよう、お知らせしていきます。
ちゅうがくせい 中学生	私たちは将来の北海道、日本を支えるため、今教育を受けているということがわかりました。そして私達自身もしっかり将来の役割を自覚して、日々勉強に励んでいきたいと思いました。	みなさんが生き生きと成長し、将来に向かって活躍・挑戦することができるよう取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	教育が発達出来たら北海道全体の学力を上げることが出来るだろう。	すべてのみなさんの可能性を伸ばし、確かな学力を身につけることができるよう、よりよい教育を提供していくための取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	とても素晴らしく感じ、将来の子供たちがより良い教育ができるようになってほしいなと思いました。	
ちゅうがくせい 中学生	良い教育が受けられることはとても望ましいと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	子供がちゃんと教育を受けられるようにすること。	
ちゅうがくせい 中学生	士幌町はいい教育が受けられていい町だと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	士幌町では教育が充実していると思った。	すべてのみなさんの可能性を伸ばし、確かな学力を身につけることができるよう、引き続き、市町村とも協力しながら、よりよい教育を提供していくための取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	実現して欲しい質問がいくつかあった。	教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して、取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	考えがあるならできるところからでもいいから取り組んだ方が速いと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	目標をできるだけ達成できるようにこれからも取り組んでほしいと思った。自分も、この目標をもとに積極的に行動しようと思った。	
ちゅうがくせい 中学生	私たちより小さい子供をえらい子にする。	
しょうがくせい 小学生	げんじつてきにできる事が少ないです。	
ちゅうがくせい 中学生	私が選択したものの以外のことも大切な教育に関する目標や基本方針もあったので、少しでもこれらの活動を自分たちの方でもやって行けるように函館市民としてこれから北海道の教育の促進のために精進いたしますので、これからも北海道のことをよろしく願います。	みなさんが幸せや生きがいを感じ、命を大事にして、人を思いやり、自分を認めることができるよう取組を進めていきます。 観光産業など地域を支える産業人材の育成・確保の取組を進めていきます。 教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
ちゅうがくせい 中学生	皆が皆を大切にしようとしていいなって思った。	
ちゅうがくせい 中学生	観光客を増やしたらいいと思います。	
ちゅうがくせい 中学生	町内会の強化。	

ほか たいごう かん いけん その他の大綱に関する意見		
ねんたい 年代	いけん ないよう 意見の内容	いけん はんえい 意見の反映
ちゅうがくせい 中学生	ほっかいどう せいちょう あんぜんなどにしていくためにはたくさんの活動があることを知れたので私も今から少しずつ地域のために行動して行けたら良いと思いました。	たいごう においても がっこう とちいき の連携・協働や特色ある多様な体験活動を推進することとしています。
ちゅうがくせい 中学生	こどもが自分の夢ややりたいことに向かって全力で取り組められたらいいと思います。	教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取り組み、みなさんの夢や希望へのチャレンジを応援する北海道づくりを進めます。
ちゅうがくせい 中学生	働いている大人の人や次世代が生きやすい社会にしていくために大事な取り組みだと思いました。また教育者もどのような教育がベストなのかを見直すことができるんじゃないかと思いました。	みなさんが将来にわたって活躍し、充実した人生を送ることができるよう、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	この取組で、今後地域を支える人たちが今よりも勉強をしやすくなったら地域の活性化にもつながると思います。	地域創生の観点も含め、教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	このようにどんなことに取り組んでほしいのかを住んでいる人にアンケートを取っているのがとてもいいと思いました。住んでいる人がもっと住みやすいように、子供であればもっと学びやすい環境を作るためには住んでいる人の意見を沢山取り入れるのが大事だと思います。この取り組みをもっと沢山のの人に知ってもらうためにインターネットやSNSなどを使うことでさらに沢山の意見を取り入れることができるのではないかなと思います。	今後とも、自由に意見を言いやすい環境を整備し、その意見が反映されるよう取組を進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
ちゅうがくせい 中学生	生徒が成長できる環境は揃っていると思った。	みなさんの可能性を伸ばし、確かな学力を身につけることができるよう教育などに関する目標の実現に向けて、学校や地域などみんなで協力して取組を進めていきます。
ちゅうがくせい 中学生	たくさんの取組があり、どれも素晴らしいと思いました。特に素晴らしいと思ったのが、自分の活動で地域を支えることで、私ももっと社会を知り、地域に貢献したいと思いました。	地域の課題の解決や、特色ある地域づくりのため、自分の活動が地域を支えるという気持ちをもつ取組とともに、身近な地域の魅力や課題などを知り、北海道に対する愛着や誇りを育む取組を進めていきます。
こうこうせい 高校生	民間企業との連携強化…ご存知かと思いますが教育に携わり、サービス充実や課題解決に取り組んでいる民間企業は多数存在します。とはいえ、子どもの教育に最も影響力を持つのは学校、すなわち公的機関です。それゆえ、学校教育と民間事業の連携は、教育の充実のためには必要なことだと考えます。もちろん、権利やプライバシーの問題、予算や利益の分配、施策の安定化(学校でやられることがコロコロ変わったら困る)など業務提携特有の課題はありますが、民間企業から学ぶ姿勢を忘れてはならないと感じます。	大綱で示す取組の推進にあたっては、大学や企業、産業界、各種団体などとも連携しながら進めていきます。 いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
こうこうせい 高校生	理数教育策定に理系人材を…教育委員会等の公的機関で働く方は教育学部卒など、いわゆる文系の方が多いいのではないかと推察します。実際、高校理科では社会に比べて教科書を軽視する傾向が顕著です。そこで、理数教育について考える際には理系人材を交えることを強く求めます。(理数に強い)民間企業・大学との連携などはこれまで以上に意識して欲しいことです。Society 5.0や科学立国を目指す上で理数教育の中小高大連携、世界標準との対応を意識した教育計画は重要でしょう。	

ほか たいごう かん いけん その他の大綱に関する意見		
ねんだい 年代	いけん ないよう 意見の内容	いけん はんえい 意見の反映
こうこうせい 高校生	<p>科学的根拠に基づく施策を…日本の教育業界では経験則がまかり通っており、それは世界と比較してもほとんど見られないことだと聞いたことがあります。専門家へのヒアリングやアンケート調査など様々な対応はすでに行っているかと思いますが、改めて合理的な教育計画の策定をよろしくお祈いします。</p>	<p>大綱は、北海道の教育などに関する目標や、その目標を達成するための取組の大きな方向性についてまとめたものであり、具体的取組は大綱と関係する各種計画などに基づいて進めていきます。</p> <p>いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p>
こうこうせい 高校生	<p>私事ですが、将来は理系の視点で教育問題の解決に貢献したいと考えています。ですから、このような意見募集の場を設けて頂き大変ありがたく感じております。一高校生として、一理系として皆様のご活躍をお祈りしております。これからも頑張ってください。</p>	<p>みなさんから意見を聞きながら、「こどもまんなか」の考えで、みなさんが元気に成長できるよう、基本方針の取組を進めていきます。</p>